私たち鳥にとってヒナを育てる巣はとても重要なので、毎年春になると巣作りで大忙しです。たいてい巣は一度しか使えませんが、鳥によっては古い巣を整えて再利用します。私たちキツツキは木に穴を開けて巣を作るので、頑丈で長持ちする巣ができます。作りが良いので、他の生き物が使うこともあります。貴重な財産と言っても良いでしょう！

どうですか？私たちの巣穴に住んでみたくなりましたか？それなら急ぎましょう。諺の通り、「虫を捕らえるのは早起きの鳥」ですから！

アカゲラの巣作り

アカゲラは木の幹に巣穴を空けます。親鳥と数匹のヒナが住むのに十分な太さの幹を持つ枯れ木が好まれます。アカゲラは大きな鳥なので、巣穴の深さは約30センチにもおよびます。柔らかい木に穴を開ける方が楽なので、枯れてない木を使う場合は、枯れている部分か穴が空いている部分を選んで巣作りをします。